

報道関係者各位

フィーチャ株式会社、「Japan IT Week【春】2022 AI・業務自動化展」に出展
事前の帳票定義不要で利用可能な AI-OCR エンジンを紹介

フィーチャ株式会社（本社所在地：東京都豊島区、代表取締役社長 CEO：脇 健一郎）は、2022年4月6日（水）～8日（金）に東京ビッグサイトで開催される展示会、Japan IT Week【春】内の「第5回 AI・業務自動化展【春】」に出展します。AI・業務自動化展とは、AI(人工知能) や、RPA・チャットボットなど業務自動化ソリューションが一堂に出展する専門展です。フィーチャは、ディープラーニングを活用した高精度な AI-OCR エンジンを紹介します。



2022
Japan IT Week 春 ビッグサイト 内

第5回 AI・業務自動化展 春

会 期：2022年4月6日[水]～8日[金]
会 場：東京ビッグサイト
主 催：RX Japan株式会社（旧社名：リード エグジビション ジャパン）

【概要・特徴】

1. 文字領域を高精度に自動検知

弊社独自のディープラーニング物体検知アルゴリズムを活用して、書類などから文字の領域を高精度に検知します。車載用画像認識で培った画像認識技術により、傾いた画像、各種帳票、更には図面などから高精度に文字の領域を検知することが可能です。

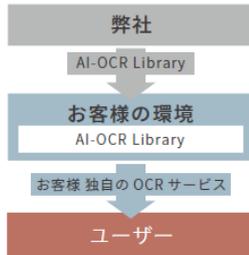
2. 活字、手書き文字を高精度に認識

活字、手書き文字を一つの認識エンジンで高速かつ高性能に認識できます。ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号などに対応しています。認識エンジンは最先端の文字認識アルゴリズムを用い、大規模な学習データセットで学習されています。認識文字の信頼度の出力や自然言語処理による文字修正機能もご提供可能です。

3. フォーマット解析技術により、項目と対応するテキストを自動認識

請求書、領収書、納品書等から、日付、金額、取引先名、住所、電話番号、振込口座など必要な項目とそれに対応する文字を自動的に認識して出力が可能です。従来、OCR 前に読み込み領域の設定が必要でしたが、表の枠の検知技術や key と対応する value の検知技術を用いることにより、設定レスで必要な項目と対応する文字、数字を認識することが可能となりました。

Library 提供



クラウド不可でも
対応可

動画から処理も (標識、看板検知など)

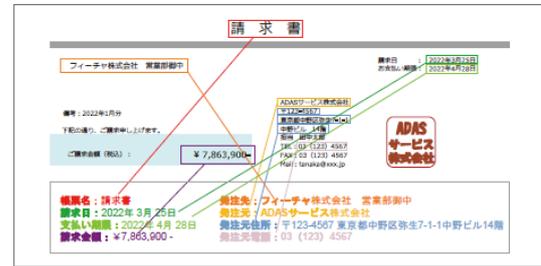


● 車載標識 ● FA 用途

車載カメラで撮影した画像から交通看板を検知し、看板の文字認識する、車載 OCR 機能を開発しました。地図の自動更新、ダイナミックな交通情報などに活用できます。

フォーマット解析対応 (自動帳票分析)

- 帳票対応
- 自動で key と value を認識



電子帳簿保存法 対応に

- 保存データにキーワード付与
- 図面 OCR にも対応



【第 5 回 AI・業務自動化展【春】 概要】

会期：2022 年 4 月 6 日 (水) ～8 日 (金) 10:00～18:00(最終日のみ 17:00 まで)

場所：東京ビッグサイト

フィチャブース：E21-28

【フィーチャ株式会社について】

フィーチャは、「Make Things Intelligent」をミッションに掲げ、あらゆるモノのインテリジェント化を目指し、実用性に優れ、かつ高性能なソフトウェアを提供しております。世界最大規模車載ベンチマークテストで物体検知精度 1 位のアルゴリズムなど高精度な AI 技術を保有しています。車載分野において、ADAS、DMS の量産実績が多数あります。

【会社概要】

社名：フィーチャ株式会社 (<https://ficha.jp>)

代表者：脇 健一郎 (代表取締役社長 CEO)、曹 暉 (代表取締役 CTO)

本社所在地：東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 19F

事業内容：画像認識ソフトウェア開発 / 販売

< 本件のお問い合わせ >

フィーチャ株式会社 管理部

TEL：03-6907-0312 Email：info@ficha.jp